

ふくたんちょっこりニュース 2017年 おしまい号

No.27
2017年 12月 25日
富山福祉短期大学 社会福祉学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
社会福祉学科社会福祉専攻
専攻長 鷹西 恒
E-mail : htct@te.urayama.ac.jp

『くまちゃんオムライスをつくらう』 ぶくたん 地域サポートプログラム 「クッキングちょっこり」



子ども達は、始めの会で司会の竹中沙織さん（介護福祉専攻2年）の話を聞き、これから始まる活動への期待を膨らませていました。その後、調理室に移り、オムライスづくりに取り組みました。

『くまちゃんオムライスちょっこり』では、西岡絵里花さん（社会福祉専攻2年）の説明を受け、子ども達はボランティアの学生さんと一緒に、玉ねぎとハムを炒め、ご飯とケチャップを加えてケチャップライスを作りました。ケチャップライスをラップでくるんでキュッとしぼり、学生さんの手助けも受け、くまちゃんの顔や耳、体を作りました。大きな顔になったり、小さな耳になったり子ども達の個性あふれる形になりました。

その後、学生さんのサポートのもと、溶いた卵を焼き、くまちゃんの布団にしてかけました。チーズで口元を作ったり、グリーンピースで鼻を付けたり、海苔で目や口を付けたりして、自分だけのくまちゃんになってきました。仕上げは、ケチャップでのデコレーションやくまちゃんの周りの付け合わせ野菜の飾りです。ハート模様の布団や青々としたブロッコリーや真っ赤なミニトマトに囲まれたオムライス。食べるのが惜しい、かわいい「くまちゃんオムライス」が完成しました。お茶で乾杯して「くまちゃんオムライス」をみんなで食べました。活動の初めは緊張した表情の子ども達も笑顔が浮かべながら食事をし、どの学生さんたちも嬉しそうな表情が見られました。その様子を見て、ちょっこりサークルメンバーも満足感や充実感を得ていました。長らく楽しんでいただきました地域サポートプログラム「ちょっこり」は、今回をもちまして終了になります。8年間に渡る数多の思い出がこみあげて参ります。これまでの関係各位のご協力に感謝申し上げます。

『くまちゃんオムライス』をつくりました

日時：平成 29年12月2日（土）10：30～12：30

場所：富山福祉短期大学 3号館家政学実習室ほか

参加者：地域の小、中学、高校生の子どもたち（11名）、
ボランティア（本学の学生、卒業生、教職員など16名）

この活動は、富山福祉短期大学教員の鷹西恒（社会福祉学科）と轟本千種（幼児教育学科）と放課後等デイサービスチャイルドサポートこぱんが連携して「発達障がいや様々なハンディーキャップのある子ども達が、地域の中で自立し、楽しく幸せに暮らせることを支援する」ことを目的として実施したものです。

今回の活動は、『クリスマス くまちゃんオムライスちょっこり』です。

この企画は、地域貢献活動を推進のために立ち上げた地域活動支援サークル「ちょっこり」のメンバーがリーダーとなり実施したものです。

